

出資金名：国際開発協会 出資金

国際機関等名	国際開発協会 (略称) IDA					
種 別	国連本体	○国連専門機関			その他	
所轄官庁担当局課名	財務省国際局開発機関課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額 (注2)				拠出率 (%) (注3)	ODA率 (%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1	外貨2	レ ー ト		
平成15年度	165,229,600				16.0	100
平成14年度						
平成13年度	98,350,953				18.7	100
拠出上位5ヶ国						
	国 名			率 (%)		左の率及び順位は 2003年6月末時点のもの
1位	日本			22.1		
2位	米国			21.7		
3位	ドイツ			11.8		
4位	英国			8.1		
5位	フランス			7.2		
当該機関に対する我が国としての評価(当該機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
国際復興開発銀行出資金の同欄参照。						
国際開発協会(IDA)は所得水準の特に低い開発途上国に対して緩和された条件で融資を行うことを主たる業務とする機関であり、国際復興開発銀行(IBRD)とスタッフ等を共有している。IDAの支援は、貧困人口の分布を反映して、サハラ以南アフリカ地域と南アジア地域に大きな比重が置かれており、低所得国の開発において極めて重要な役割を果たしている。 我が国はIDAに対する出資を反映して10.9%の投票権を有している。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
国際復興開発銀行出資金の同欄参照。						
IDAにおいては、第13次増資((注1)参照)での合意に基づき、借入国のパフォーマンスに応じた融資額配分制度(performance-based allocation)の強化、結果を重視した業務運営システムの構築、他の開発機関との協調の強化と比較優位を有する分野への選択性の向上など、業務の有効性の一層の向上のための取組みが進められている。我が国としてこのような一連の取組みを評価している。						
邦人職員数 うち幹部以上	う	ち	人 人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		人 %
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
国際復興開発銀行出資金の同欄参照。						

(注1) 第13次増資については、平成14年7月に各国間で合意に至り、我が国は3年間で約2478億円(拠出率16.0%)を追加出資することとした。平成15年3月、所要の措置を講ずるための法律が可決・成立し、同年5月、第1回目の払込(約826億円)、平成16年1月には第2回目の払込み(約826億円)を行っている。

(注2) 払込みについては、全て国債による。

(注3) 拠出率については平成13年度は第12次増資、平成15年度は第13次増資における我が国の出資シェア。